

平成30年度第4回池田市行財政改革推進委員会以後の主な変更点

(1) プランⅢの策定にあたってについて

- ・「めざす姿」に関する詳細な説明の追加（P4）

プランⅡとⅢのめざす方向性の違いを明確にするために、プランⅡがめざす姿である“質の行革”の追及について、文言の追加を行っているところですが、その詳細な説明としてそれぞれ、池田市が実施してきた事務事業評価結果を使用した市長・副市長ヒアリングや重点取組項目の設定に係る事柄を追加しました。

(2) プランⅢの概要について

- ・第6次総合計画に由来することに言及

「『私』が創る『地域』と育てる誇りに思えるまち」（P10）が第6次総合計画に掲げるスローガンであることにふれると共に、第6節（P18）の名称を「改革を推進していく項目分け」から「第6次池田市総合計画において改革を推進していく項目」へ変更し、本プランが総合計画にあわせて一体的に行財政改革を行っていくものであることが分かりやすくなるようにしました。

- ・未確定の数値についてその旨言及

プランⅡの概要に記載の箇所（P5）を含め、プランⅢにおける各種目標数値の推移の記載に際し、平成30年度該当箇所が本プラン公表時点で未確定のため、その旨を記載しました。（P13、P16）

- ・職員数についての目標に関する記載の充実

実働職員数（一般会計）600人程度の目標に関して、職員を取り巻く業務の状況が厳しくなっていることや一般会計と普通会計における職員数の差の理由について説明を追加するとともに、実働職員数の算定方法について注釈を追加しました。（P14、P45）

- ・職場環境の整備についての目標に関する記載事項の修正

総務省の有識者会議「自治体戦略2040構想研究会」の報告における引用内容について、将来的な自治体の職員数について言及する事項を中心に修正を行いました。（P15）

- 第5節の節名の変更

本プランの構成を意識し、「目標」→「その達成のための視点」→「各種取組」という構成全体の枠組みにおける流れがわかりやすくなるよう改めました。
(P17)

(3) プランⅢの具体的な取組内容について

- 各課取組内容における【導入の場合】の表記の統一等の実施プログラムにおける記載事項の修正

本プラン期間における各課の取組内容について、年次の予定欄に【導入の場合】を記載する際の一定の基準を設定の上、庁内に周知を行いその結果を反映するとともに、各課と調整の上一部の取組について表記の修正を行っています。
(P24～)

- 注釈内容の充実、整理

前回の委員会で議論になった用語「公的個人認証」に具体例を追加する等、用語解説の充実をはかるとともに、さらにわかりやすいものとなるよう文章の構成を見直すなど各課と確認の上一定の修正を行いました。

※その他文言や表現の統一、修正を行った箇所があります。